

作品名

避難所立体マップと避難施設の地理解析

奈良大学 GIS 勉強会

キーワード

PLATEAU、防災、地理教育

大正区を立体図で表現してみた！

大阪府大阪市大正区では南海トラフ巨大地震の津波によって被害が甚大となる可能性がある地域の一つです。0 m 地帯では海面よりも標高が低いため、浸水しやすい特徴があります。そこで PLATEAU と内閣府の津波避難ビル等に係るガイドライン検討会をもとに、大正区における建物の高さについて解析を行いました。



・大正区について

大正区は大阪湾に面しており、また木津川や尻無川に囲まれているため、古くから鉄鋼業や紡績業など多くの工場が立ち並んでおり、臨海工業地帯となっています。戦後、仕事を求めて沖縄から多くの人々が移住して来ました。そのため「リトル沖縄」とも呼ばれ、沖縄料理店や物産店などがあり、沖縄の文化にも触れることができます。

